

# 西建協だより

218号

2012年  
9月



## 施工体験記

### 道路改修工事（西折立Ⅱ期の二）

（株）岡野組 現場代理人 坂理克司

この度、東京都建設局より、平成二十四年度優良工事の表彰を受けました。

この事は、大変名誉なことと受け止めており、これを励みとして、これからもより良い工事を行っていききたいと思っております。

今回の工事は、崖沿いにすれ違いのままならぬ狭い道路を崖側にプレキャスト擁壁を設置して道路を広げ築造を行いました。

この工事の問題点としては、一般車両の通行している道路の際から5m以上まで掘削しなければならず、第三者の転落や大雨時の法面崩壊による道路の陥没等が危惧されました。対応として、作業ヤード

と通行帯の境には仮設ガードレール及びネットフェンスにより第三者の立入りが出来ないようにして転落等の事故の防止を徹底しておこないました。

法面崩壊を防止するため、土質の確認・法面の点検をこまめに行うとともに雨天時には大量の雨水が法面に流入してくる為、アスファルトによる土手を設けるとともに、法面にはブルーシートにて養生を行うようにして行いました。

しかし、台風が接近し大量の雨が降り続いた時はさすがに心配で台風が通り過ぎる明け方まで現場点検を行い、法面の異常・変化の有無、雨水の流入防止の確認を行って



いました。幸い事前の予防準備の甲斐があり、現場に被害はありませんでした。今回の現場では、最悪の事態を想定しそれに対応で

きるよう日頃から準備・訓練等の必要性を再認識し、これからの工事を施工する際にはこのような対策を行っていかうと思いました。

今回の現場に関して関係者の多大な協力により無事に完工する事ができました。協力会社をはじめ地域住民の方々、建設局の職員の方々の協力に感謝申し上げます。

## 《お知らせ》

- 10月2日（火曜日）午後2時から午後3時  
◎平成24年度震災時における応急対策業務の協力体制及び緊急道路障害物除去（啓開）作業に関する説明会  
◎地震時の河川施設応急復旧対策の説明等
- 出席者 協定業者全員  
会場 西多摩建設事務所 2階会議室
- 連絡先 西多摩建設事務所  
補修課工務係  
工事第二課工務係

## 平成25年度東京都予算等に対する要望

東京都知事 様

三多摩建設業連合会 会長 林 清一

(社)北多摩建設業協会 会長 林 清一  
 (社)南多摩建設業協会 理事長 黒須 弘道  
 西多摩建設業協同組合 理事長 細沼 順人

平素は三多摩建設業連合会に対し、深いご理解と格別なご指導ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在の経済状況は、欧州の債務危機や歴史的な円高の影響を受け、税収の好転は期待しにくい状況であると推察いたします。一方、昨年来、都内においても、頻りに地震が発生し、いつ首都圏直下型地震が発生してもおかしくない状況であります。また、各地で豪雨による土砂災害が起き、各都市の機能低下が生じております。こうした現下の社会情勢において、都民が、安心、安全な生活が営める都市インフラの整備、高度な防災都市づくり等が喫緊の課題となっております。

特に人口増加の著しい三多摩地域は、都心への通勤、通学等ベッドタウン機能を加味した地域であり、災害時に孤立化する危険性もあって、河川、山間部をかかえながらも市街地と一体化して捉えるべき地域として、引き続き災害対策が急務な地域であります。

それらの点からも、区部と比較して遅れているとされる社会資本の整備は、南北交通網をはじめ、橋梁、河川改修、文化施設など多くの面でその充実を図る必要を痛感するものであり、多摩国体などの機会を据え、三多摩地区の社会資本整備について、なお一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

私ども三多摩建設業連合会は、社団法人南多摩建設業協会、西多摩建設業協同組合、社団法人北多摩建設業協会の三団体で構成されており、それぞれが東京都及び三多摩地区市町村と連携し、災害時の道路啓開、河川の水防対策、冬の雪害対策などに積極的に対応しております。特に、三多摩地区の建設事務所等と緊密な連携を図るため、日頃より意見交換会や防災訓練を実施し、災害時における緊急対応に備えております。今後とも、地場建設業としての社会的使命を強く認識しながら、社会資本整備の担い手として、地域経済の振興や地域社会に対する貢献などに鋭意取り組んで参ります。

平成25年度の東京都予算編成にあたり、前年度に増して、三多摩地区に格段のご理解とご配慮を賜りたく、以下の3項目について要望いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

### 〈 要 望 事 項 〉

#### 一. 公共事業費の確保について

災害の多様化に伴って公共事業の必要性が増しておりますので、三多摩建設業連合会として次の事項を要望します。

1. 多摩地域における局地的集中豪雨について、市街地の冠水対策及び山間地の土砂災害対策等に対する公共事業費の優先確保を要望します。
2. 多摩地域の河川について、起こり得るさまざまな災害に対応するため、定期的な河川の浚渫、堤防の強化等必要箇所を適切に維持、修繕できる公共事業費の優先確保を要望します。
3. 東日本大震災に鑑み、多摩地域でも大震災への対策として、橋梁や堤防及び建築物等の耐震事業費の優先確保を要望します。
4. 多摩地域の道路整備、橋梁の架け替え、治山砂防対策について、優先度の高い箇所から、引き続き公共事業費の確保を要望します。

#### 二. 地元中小建設業者の受注機会の確保について

経済状況が低迷する中、東日本大震災を契機に、災害時における応急対応として、地元中小建設業者の必要性が広く見直されております。地元中小建設業者の存続と育成のため、受注機会の確保強化に次の事項を要望します。

1. 多摩地域の工事の発注にあたっては、分離分割発注や発注時期平準化等、地元中小建設業者が対応できる形の発注を要望します。
2. 中小建設業者が対象となる施工能力審査型総合評価方式の入札において、工事施工地域内の本店所在や災害協定締結の有無など、地元業者の信頼性・社会性に着目した評価項目を導入することを要望します。  
また、総合評価方式の入札にあたって、価格点と技術点の配分割合について、技術点を優先した見直しを要望します。

(2面つづく)



### あきる野夏まつりに参加して

梅雨が明け、連日猛暑が続く中、8月4日に行われた「あきる野夏まつり」この度、西多摩建設業協同組合の秋川流域委員会（本年4月にあきる野地区員会を改変）の新メンバーで初めての参加（3回目参加）をさせて頂きました。

委員会のメンバーは高丘委員長を中心に若手が多く、テント張りやらの出店準備も手際良く、意気のあった連携プレイを発揮出来たと思います。

又、当日はご多忙の中、組合から理事長をはじめ組合員の方々にご来場を賜り、暑い中にも関わらず激励のお言葉をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

出店内容としては、委員会で幾度となく討論した結果、焼き鳥・いか焼き・ビール等の販売を致しました。

猛暑の中での焼き物に関しては思った以上に体力を消耗する事になりましたが、委員会のメンバーの一人一人が受け持った仕事に尽力し、その結果売上げは好調で、全品完売という良い結果を残す事が出来ました。

今回参加させて頂いたことから、地元の方々の笑顔や活気などを肌で感じる事が出来、より一層「あきる野市」という地域への愛着を感じさせられた気がします。

秋川流域委員会としては、この地域の災害発生時の対応などを率先して地域貢献をと考えております。その為にも常日頃より、相互関係を深くしておく必要性があり、定期的にも地域で行われる催しに積極的に参加して、建設業に留まらず、他の業界とも協力し積極的に地域への貢献を果たしていければと思います。

秋川流域委員会

委員 土屋 龍生 (有土屋土建)

\*今年も売上金の一部をあきる野市に寄付いたしました。



拝啓、初秋の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 平素は、あきる野市政につきまして、格別のご理解とご協力・賜り、厚くお礼申し上げます。  
 このたびは、ご厚志のこもるご寄附を賜りまして、誠にありがとうございます。  
 お受けいただきましたご寄附は、趣旨に對しまして、有効に活用させていただき所存でございます。  
 ここに、このたびのご厚情に對しまして、略儀ながら書面をもちましてお礼の挨拶とさせていただきます。

敬具

平成24年9月11日

西多摩建設業協同組合  
 秋川流域委員会 様

あきる野市長 白井 孝



### 三. 入札・契約制度の改善について

入札・契約制度については、次の事項について要望します。

1. 透明性確保の趣旨で行われている予定価格の事前公表は、その反面において、見積もりや積算の努力を怠ってしまう業者がいることから、過当な競争の激化を招いております。平成23年8月25日付けで総務大臣と国土交通大臣の連名による「公共工事の入札及び契約の適正化について」の要請書に鑑み、事前公表による弊害を生じさせないためにも予定価格の事前公表については廃止を要望します。
2. 東京都は、予定価格が建築工事五億円以上・土木工事四億円以上の案件および入札時VE案件を対象案件として、低入札価格調査制度の適用範囲としています。現在、競争が激化し、低入札案件が増大しており、工事の品質確保や下請け業者へのしわ寄せなどが危惧されている現状を考慮し、経済状況が好転するまでの間、低入札価格調査制度の範囲を縮小し、最低制限価格案件の範囲の拡大を要望します。また、調査基準価格及び最低制限価格引上げの検討を要望します。
3. 契約時の工事履行保証保険契約は、請負業者と損保会社との保険契約を行ううえの条件が厳しい状況にあります。国土交通省や地方公共団体と同様、東日本建設業保証(株)も指定に加えて頂けるよう要望します。
4. 設計変更に伴う契約金額の変更において、発注者と受注者の間で認識にずれが生じる事があるため、あらかじめ当初の契約時点において、工事費の総額だけでなく、内訳項目の単価等についても受発注者間で合意を得ておく、総価契約単価合意方式の導入を検討していると伺っております。導入にあたっては、受発注者間での意見交換を踏まえた制度化を要望します。
5. 用地買収や建築確認の遅れなど、請負者の責によらない理由で工事中止が発生し、後に工期延長がなされた場合には、相当期間の現場管理費及び一般管理費を増額分として計上して頂くよう要望します。

(平成25年度東京都予算等に対する要望)

### 8 月 事 業 報 告

- 1日 技術安全委員会  
 ・安全パトロールの件 ・大型工事現場視察の視察先について等
- 4日 秋川流域委員会  
 第10回あきる野夏祭りに参加  
 《昨年同様模擬店出店・12時から21時》
- 8日 事業委員会  
 ・第1回経営講習会開催の件 ・ホームページ運営 その他  
 第20回地区対抗ソフトボール大会実施の件
- 10日 広報委員会217号編集発行  
 8月号掲載の暑中広告掲載
- 22日 理事会
- 24日 総務委員会

### 9 月 事 業 計 画

- 3日 道路啓開協定業者の自主的出動・緊急巡回訓練実施  
 対策本部設置対応 午前8時～9時  
 例年通り西建協として、災害が発生した時の緊急道路啓開業の対応をスムーズに実践し初期の目的が達成出来る様、訓練等を実施し各協定業者の意識の向上を計る。
- 6日 三多摩建設業連合会  
 平成25年度東京都予算等に対する要望書提出及びヒヤリング実施
- 7日 平成24年度第1回経営講習会（事業委員会）  
 テーマ：「発注者との変更協議を有利に導く折衝力向上」  
 講師：小澤 康宏 先生 (㈱建設経営サービス)
- 7日 秋川流域委員会
- 14日 広報委員会218号編集発行
- 18日 総務委員会
- 18日 事業委員会
- 18日 技術安全委員会
- 19日 正副理事長会・理事会
- 21日 労働衛生週間説明会 時間 午後2時～4時 (西多摩分会)  
 会場 羽村市ゆとろぎ2階講座室1

### 平成24年度 全国労働衛生週間説明会

日時 9月21日(金) 午後2時～4時  
 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 二階講座室1  
 一部 全国労働衛生週間実施要綱等について  
 二部 講演 メンタルヘルス対策の取り組み

《平成24年度スローガン》

「心とからだの健康チェック

みんなで進める健康管理」

準備期間 9月1日～30日

本週間 10月1日～7日

会員が実施する事項（実施要領抜粋）

\*準備期間の実施事項

- ①労働衛生管理体制の確立とその効果的な活動の推進
- ②作業環境管理の充実
- ③作業管理の充実
- ④健康管理の充実
- ⑤労働衛生教育の充実
- ⑥寄宿舍、食堂等の安全衛生管理の徹底

\*本週間の実施事項

- ①労働衛生意識の高揚
- ②安全衛生パトロール等安全衛生活動の実施
- ③安全衛生教育・訓練等の実施
- ④その他

